

「皮むけた!」「むけた」
くんくん「食べたい」



コロコロコロ

「先生見て!」



“お料理しましょ”



“パタパタ”



「ください」



保育者の思い

- ・園庭に出来たビワ（自然物）に十分に触れて遊んでほしい。
- ・保育者や友達と会話をしながら遊びを楽しんでほしい。
- ・暑くなってきているので、涼しい影の出来る桜の木の下を選んだ。
- ・びわの実・葉や水の入ったバケツをそれぞれに入れる
- ・ビワをじっくり剥くことが出来る様に椅子を用意し、互いにしている姿がみえるような椅子の配置に配慮する。
- ・様々な感触に触れたり、感覚を刺激したりする遊びを経験してほしい。

エピソード

保育者が園庭のビワの実を A 児と B 児に少し剥いて渡すと、A 児は親指と人差し指で皮を剥き出した。剥き終わると A 児は「せんせいみて!」B 児も「かわむけた!」と口々に言い出した。保育者が「上手に剥けたね。どんな匂いするかなあ?」と声をかけると A 児は持っている実をぎゅーっと鼻に当てて嗅いでいる。それを見ていた C 児が「たべたい!」「美味しそうやね。」と言った。

C 児はビワを土に転がしたり、「バケツでビワ洗ってみる」と言うのと米を洗う様にくるくる、コロコロ洗い出したりし始めた。

保育者が「綺麗になったビワ取り出してみようか。」「実の中に種があるよ。ぎゅーっとしてごらん。」と種を取り出して見せる。C 児は早速取り出そうとするが、なかなか取り出せず苦戦している。手が震えるぐらい力強く握り潰していると、茶色の艶やかな種が見えた。すると指先を巧みに使ってほじくって取り出すことが出来た。

C 児は「せんせいみて!」といったの間にか沢山の種を掌に集めて見せ、フライパンの中に入れて料理したり、土のケーキに1つ取ってデコレーションし始めたりしていた。

子どもの育ちや学び

【幼児期において育みたい3つの資質能力】 知識及び技能の基礎 思考力判断力表現力等の基礎 学びに向かう力人間性等

・匂いを嗅ぐ事で「たべたい!」と想像し、ビワの香りや触感を知る。【知識及び技能の基礎】

・沢山の種を土のケーキにデコレーションするにはどうすればいいかを考え、フライパンを持って来て種を入れて料理しようとしている。【思考力判断力表現力等の基礎】

・実の種を取り出すには、どうしたら取り出せるのか、握ってみようか、人差し指と親指を使って摘んで取り出す姿。【学びに向かう力人間性等】